

2026 年度 特待入試

第 4 回

社 会

〔注意事項〕

- 1 問題は 1 から 3 までです。
- 2 時間は社会と理科あわせて 50 分です。
- 3 特に指定がない場合、ひらがなで書いてもかまいません。
- 4 下敷きおよび電算機したじつきの時計の使用を禁止します。
- 5 解答は、濃くはつきりと書くようにしてください。
- 6 開始の合図があるまで問題用紙を開かず、手を触れないでください。
- 7 試験中はよそ見をせず、きちんとした態度で行ってください。
- 8 何か物を落としたら、黙だまって手をあげてください。
- 9 他の受験生に迷惑めいわくとなるような行為こういをしないでください。

1 2024 年から 2025 年は、米の価格が高騰し、生活に影響が出ました。このことに関して、後の問に答えなさい。

問 1 近年、国内の米の需要量は減少傾向にあります。この原因を説明した以下の文の空らん（ 1 ）と（ 2 ）にふさわしい語句を漢字で答えなさい。

1 人あたりの米の（ 1 ）が減少しているのに加え、日本の（ 2 ）が減少しているため。

問 2 下の図は、2022 年の米の生産額上位 5 位の都道府県を示したものである。正しいものを次の（ア）～（エ）から 1 つ選び、記号で答えなさい。

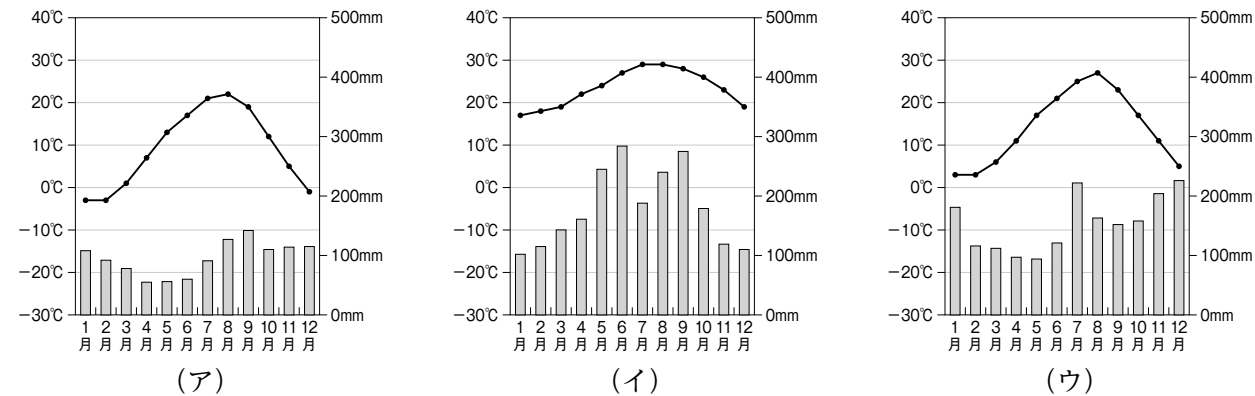


問 3 右の表は、2022 年の都道府県別の農業産出額のうち、米、野菜、果実、畜産の生産額を示したものです。表中の（ A ）～（ C ）にふさわしい都道府県名をそれぞれ漢字で答えなさい。

農業産出額の内訳（2022 年）					単位：億円				
	米	野菜	果実	畜産					
（ A ）	1,319	323	99	525					
（ B ）	1,067	2,228	83	7,535					
秋田県	852	295	85	378					
（ C ）	689	426	766	411					
宮城県	630	266	23	752					

『データでみる県勢 2025』より作成

問 4 2022 年の米の生産額が 1 位の都道府県の県庁所在地の雨温図を次の（ア）～（ウ）から 1 つ選び、記号で答えなさい。



「気象庁ウェブサイト」より作成

問5 下の表は、2022年の世界の米と小麦の生産量上位5カ国と、米と小麦の輸出量と輸入量の世界計を示したものです。これについて次の設問に答えなさい。

設問1 米も小麦も生産量1位と2位は同じ国です。表中の(A)と(B)にふさわしい国名を答えなさい。

設問2 米と小麦の輸出量と輸入量を比較すると、小麦の輸出量と輸入量の方が多いことがわかります。この理由を説明しなさい。

米の生産量上位5カ国

単位：千t

	2022年
(A)	208,495
(B)	196,246
バングラデシュ	57,189
インドネシア	54,749
ベトナム	42,672
世界計	776,461

小麦の生産量上位5カ国

単位：千t

	2022年
(A)	137,720
(B)	107,742
ロシア	104,234
アメリカ合衆国	44,902
オーストラリア	36,237
世界計	808,442

米の輸出量の世界計	55,612
米の輸入量の世界計	55,883

小麦の輸出量の世界計	186,680
小麦の輸入量の世界計	184,798

『世界国勢図会 2024/25』より作成

問6 日本は米の自給率の高いものの、生産や流通に必要な石油の多くを西アジアの国々からの輸入に依存しています。下の表は、2023年の日本の原油の国別輸入先の上位5位の国を表しています。表中の(A)と(B)の国の名称を答えなさい。

日本の原油の輸入先上位5カ国(2023年)

国名	輸入量(kl)	割合
(A)	59,661,688	40.4%
(B)	57,535,001	39.0%
クウェート	12,970,854	8.8%
カタール	7,358,833	5.0%
アメリカ合衆国	3,102,976	2.1%
合計	147,661,066	100.0%

資源エネルギー庁『資源・エネルギー統計年報』より作成

2 次のカード A ～ D は、米の生産について時代ごとの出来事をまとめたものである。これを読み、後の問に答えなさい。

A

江戸時代中期には、新田開発や上げ米の制などの米⁽¹⁾
に関する政策によって、財政の立て直しがはかられ
た。また、江戸時代には海上交通が発達し、東北・
北陸地方の米を大坂(阪)や江戸に運びやすくなった。
江戸は「将軍のおひざもと」として、日本の政治・
経済・文化・交通の中心⁽³⁾として栄えた。

B

弥生時代のむらのあとが残された遺跡⁽⁴⁾によって、中
国や朝鮮半島から伝わった稲作は弥生時代に本格化
したことがわかっている。当時の日本のようすにつ
いては、中国の歴史書⁽⁵⁾に記されている。

C

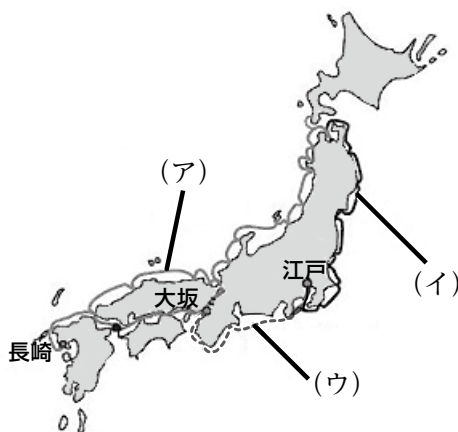
第一次世界大戦期には、他国への出兵にともない大
商人が米を買い占めたこと⁽⁶⁾で米の価格が急に高く
なった。これに対し、日本各地で米騒動が起こった。
1937 年の日中戦争開始から太平洋戦争終結までの
間に、米や衣料などの日用品の多くは配給制となり、
国民には苦しい生活が続いた。⁽⁷⁾⁽⁸⁾

D

鎌倉時代には農業技術の発達⁽⁹⁾によって、二毛作が行
われるようになった。このとき農民たちは地頭⁽¹⁰⁾に
よる年貢の取り立てなどで苦しめられた。その後、
室町時代にはききんや農民による土一揆が多発する
なかで、政治の実権をめぐる守護大名の間の争いな
どから大規模な戦乱⁽¹¹⁾が起こった。

問 1 下線部(1)について、この改革を行った将軍を漢字で答えなさい。

問 2 下線部(2)について、江戸時代に発展した海上交通である西廻り航路を示したものを、次の地図中の(ア)～(ウ)から1つ選び、記号で答えなさい。



問 3 下線部(3)について、19 世紀初めには文化の中心が江戸に移り、皮肉やこっけい味をもった町人の文化が栄えた。この文化を何というか、漢字で答えなさい。

問4 下線部(4)について、この遺跡として正しいものを、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 三内丸山遺跡 (イ) 野尻湖遺跡 (ウ) 岩宿遺跡 (エ) 吉野ヶ里遺跡

問5 下線部(5)について、この歴史書には、中国に使者を送ってきた倭の王に対し、中国の皇帝はあるものをさずけることでくにの支配を認めたと書かれている。ここでさずけたものを示した図として正しいものを、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) (イ) (ウ) (エ)



問6 下線部(6)について、このとき日本はどの国へ出兵したか、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) アメリカ (イ) ロシア (ウ) フランス (エ) イギリス

問7 下線部(7)について、日中戦争開始より後に起こった出来事の説明として正しいものを、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 日本軍はハワイの真珠湾でアメリカ軍を攻撃し、イギリス領マレー半島に上陸した。
(イ) 社会主義の運動や労働運動の高まりに対し、政府は治安維持法を定めた。
(ウ) アメリカで始まった世界恐慌が日本にもおしよせ、昭和恐慌へと発展した。
(エ) 満州事変に対するリットン調査団の判断を不服として、日本は国際連盟から脱退した。

問8 下線部(8)について、1945年8月14日に日本が受け入れた宣言を何というか、答えなさい。

問9 下線部(9)について、下の図は当時の農耕の様子を示したものである。この図からわかる、鎌倉時代の新しい農業の方法を説明しなさい。



「東京大学史料編纂所 所蔵史料目録データベース」より作成

問 10 下線部(10)について、地頭は、1185 年に平氏が滅んだのち、源頼朝によっておかれた役職である。平氏が滅んだこの戦いを何というか、次の (ア) ～ (エ) から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 平治の乱 (イ) 桶狭間の戦い (ウ) 白村江の戦い (エ) 壇ノ浦の戦い

問 11 下線部(11)について、この戦乱を何というか、次の (ア) ～ (エ) から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 長篠の戦い (イ) 応仁の乱 (ウ) 本能寺の変 (エ) 弘安の役

問 12 カード A ～ D を時代順に並べ替えたものとして正しいものを、次の (ア) ～ (エ) から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(ア) A → D → B → C (イ) B → D → A → C

(ウ) B → A → D → C (エ) C → D → A → B

3 次の会話文を読み、後の問に答えなさい。

ともこさん 広島や長崎に投下された原子爆弾について、この前、たみおくと話しているうちに、あの戦争が過去の出来事ではないように思えてきたの。2022年2月にはロシアが(1)へ侵攻し、2023年10月以降、(2)によるガザ地区への攻撃が激しくなっている。ニュースを見ると、現在のアメリカ大統領は外国人留学生や移民に対して排外主義的だし、2025年夏に実施された日本の^(a)参議院選挙でも、外国人に対して排外主義的な態度を示す候補者がいた。広島での平和記念公園の慰霊碑には「過ちは繰返(くりかえ)しませぬ」と書かれているのに、現在の国際社会は平和から遠のいている気がするの。

たみおくん 確かに国際社会は不安定になってきているけれど、2015年に国際連合で採択された「(3)な開発目標」を思いだそうよ。16番目の目標は「平和と公正をすべての人に」とある。この目標のために人類が頑張ってきたことも事実だ。2017年7月には核兵器禁止条約が国際連合で採択され、2021年1月22日に発効した。こうした運動を支えてきたICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)は2017年にノーベル平和賞を受賞した。また、核兵器の悲惨(ひさん)さと廃絶を訴えてきた日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)も(4)年にノーベル平和賞を受賞した。世界は不安定になってきているけれど、「平和と公正」を願う思いは人類の普遍的な財産なんだ。

ともこさん 「平和と公正」を大切にしていくなためにも、わたしたちは現実を知って、勉強していく必要があるわ。スマートフォンで検索すればすぐに情報は得られるけれど、それが本当に正しい情報かどうかは怪しいところもある。「生活保護を受給している世帯の3分の1は外国人」といった誤った情報が一時インターネットに出回っていたけれど、実際には2023年度(令和5年度)の外国籍の世帯の生活保護受給率は全体の2.9%だったとNHKが報じていたわ^{注1}。総務省のホームページ^{注2}を見ると、正しい情報を得るための確認方法として次のように書かれている。^(c)

他の情報と比べてみる

ネット検索し、複数の情報を読み比べましょう。本や新聞など、ネット以外で調べるのもお勧めです。

情報の発信元を確かめる

発信元が明らかであっても、信頼できる人なのか、信頼できるWebサイトなのかを確認しましょう。

その情報はいつ頃書かれたものか確かめる

元の情報が古いものだった場合、現在とは状況が異なるかもしれないので、注意しましょう。

一次情報を確かめる

その情報が引用や伝聞だった場合は、元になったオリジナルの情報源を探して確かめてみましょう。

たみおくん 複数の情報を読み比べして、信頼できる発信元か、その情報は古いのか新しいのかを確かめて、情報が伝聞だった場合には一次情報も確認する。なんだかとても時間がかかりそうだけど、正しい情報を手に入れるためには実は時間がかかるのかもしれないね。簡単に手に入れられる情報に注意する以外にも、「平和と公正」を守るためには、学校で習った国際平和の枠組みもおさえておく必要がある。たとえば、日本国憲法では平和主義を基本原則として掲げているし、国際連合だって^(d)国際連盟の反省のもとに1945年10月に発足して、平和と安全を維持しようと努力をしてきた。

ともこさん でも、ロシアが2022年2月に(1)に侵攻したとき、国際連合はこの侵攻を止められなかったわ。なぜかしら。

たみおくん そうなんだよね。ロシアは国際連合の安全保障理事会の常任理事国だから、常任理事国が持っている特権を行使してロシアによる(1)侵攻は止められなかったんだ。人類は戦争を未然に防ぐ完璧なしくみをまだ作れていないんだ。

ともこさん 過去の失敗の上に発足した国際連合にも課題があるとすれば、将来に向けてその課題を克服していく方法を考える必要があるわね。そうすると、唯一の被爆国である日本で生まれたわたしたちが発信できることってあると思うの。そのためには時間をかけて勉強して、時間をかけて正しい情報を手に入れて、時間をかけて平和を実現していく姿勢を持つことが大切だわ。

注1 「外国人と生活保護についてのSNS投稿急増 誤った投稿の拡散も」NHK WEB, 2025年7月3日

注2 「上手にネットと付き合おう! 安心・安全なインターネット利用ガイド」総務省ホームページ

問1 空らん(1) ~ (4)にあてはまる語句・数字を答えなさい。(3)は漢字で答えなさい。

問2 下線部(a)はどれですか。

問3 下線部(b)に関して、誤っているものを次の(ア) ~ (エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 議員の任期は6年である

(イ) 解散がない

(ウ) 被選挙権は25歳以上である

(エ) 3年ごとに半数改選される

問4 下線部(c)の総務省のホームページで紹介されているもの以外で、あなた自身が思いつく正しい情報の確認方法を答えなさい。

問5 下線部(d)に関して、国際連盟の問題点のうちの一つは、全会一致制をとっていたため1か国でも反対すると議決が成立しなかったことである。それ以外の問題点を一つ答えなさい。

問6 会話文の内容として最も正しいものを、次の(ア)～(エ)から1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 人類は国際平和を維持するための仕組みを考えてきたが、現実世界ではその努力は虚しく、国際社会はますます不安定になってきている。そのため、「核なき世界」を実現することは不可能である。
- (イ) 人類は国際平和を維持するための仕組みを考えてきた。その結果、2015年に国際連合で採択された国際目標の16番目「平和と公正をすべての人に」の実現まであと一歩であり、「核なき世界」は実現するであろう。
- (ウ) 人類は国際平和を維持するための仕組みを考えてきたが十分とは言えず、誤った情報に左右されて誤った判断をしてしまうこともある。こうした問題を回避するためには時間をかけて情報を確認し、勉強する必要がある。
- (エ) インターネットやスマートフォンの登場によって、人類は正しい情報を簡単に手に入れることができるようになった。このように科学技術が発展していけば、人類は戦争を回避することができるであろう。

